

## ⑭ ドライバ

① 実 願 昭50-69483

② 出 願 昭50(1975)5月23日

③ 考 案 者 出願人に同じ

④ 出 願 人 松島隆三

東京都墨田区押上3の36の7

⑤ 代 理 人 弁理士 福田勲

## ⑮ 実用新案登録請求の範囲

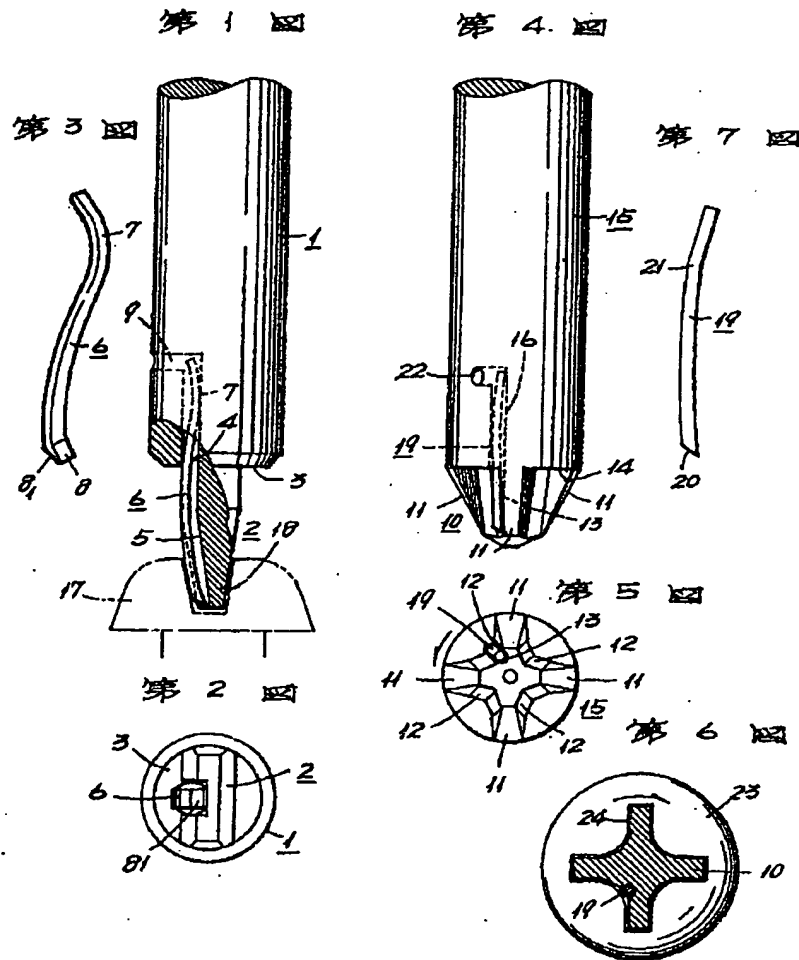
小ねじ又は十字穴付小ねじ用ドライバ先端部の基部からドライバ本体に軸線方向の小穴を設け、

その小穴内にはね線を挿入保持させてドライバ先端部に沿わせ、ね線先端とドライバ先端を略一致させたドライバ。

## 図面の簡単な説明

第1図はマイナスドライバの要部の一部切欠正面図、第2図は底面図、第3図は弓形ばね線の斜視図、第4図はプラスドライバの要部の正面図、第5図は底面図、第6図はプラスドライバと小ねじの係合状態の横断面図、第7図は弓形ばね線の斜視図。

1はマイナスドライバ本体、2は先端部、3は直角平面、4は小穴、5は弓形ばね線。





(1,500円)

## 実用新案登録願

昭和 50 年 5 月 23 日 適

特許庁長官 齊 藤 英 雄 殿

1. 考案の名称 ドライバ

2. 考 案 者

住 所 (実用新案登録出願人に同じ)  
氏 名

3. 実用新案登録出願人

住 所 東京都 <sup>スミダ</sup>墨田区 <sup>オンダ</sup>押上 三丁目36番7号  
氏 名 マ 島 ヲウ ソウ  
(国 籍) 根 島 隆 三

4. 代 理 人 〒 151

住 所 東京都渋谷区代々木二丁目19番2号 (唐沢オニビル)

氏 名 (3825) 弁理士 福 田 勸

電 話 370-6426 (代)

5. 添付書類の目録

- |           |     |
|-----------|-----|
| (1) 明細書   | 1 通 |
| (2) 図 面   | 1 通 |
| (3) 願書副本  | 1 通 |
| (4) 委任状   | 1 通 |
| (5) 審査請求書 | 1 通 |



(追って補正する)

8字印刷

50-069483

方 査



常のドライバ本体より大径に形成しておき、先端部 $\delta$ を冷間鍛造により成形すると同時に上記直角平面 $\gamma$ を成形する。 $\epsilon$ は直角平面 $\gamma$ から本体 $\iota$ の軸線方向にあけた後述するばね線を収容する小穴で、好ましくはドライバ先端部側面の上下方向に溝 $\zeta$ を形成し、その溝 $\zeta$ に連通させて小穴 $\epsilon$ をあける。 $\epsilon$ は平らな弓形ばね線で、その基部折曲げ部 $\kappa$ を小穴 $\epsilon$ 内に挿入保持させて溝 $\zeta$ に添わせ、ばね線 $\epsilon$ の先端 $\eta$ とドライバ先端とを略一致させて配設する。ばね線 $\epsilon$ の先端はその曲り及び小穴 $\epsilon$ との位置関係によつて溝 $\zeta$ の底面から僅か離れている。又ばね線 $\epsilon$ の先端 $\eta$ の外側にテーパ面 $\theta$ が形成されており、ドライバ先端部を小ねじの溝に挿入し易いように構成されている。 $\rho$ は本体 $\iota$ の外周面から小穴 $\epsilon$ の底部に達する貫通孔で、ばね線 $\epsilon$ の弾性が弱くなつた場合に、その孔 $\rho$ に千枚通しのような先のとがつたものを入れ、ばね線 $\epsilon$ の奥端を押出し、その先端をドライバ先端から突出させ、適宜の工具によりつまみ出し、予備のば

ね線と交換する。

本案は上記のように構成したから、小ねじノフの溝ノヨにドライバの先端部ニを差込むと、ばね線ノの先端が軸心方向に撓み、その弾性反発力により小ねじノフの溝ノヨの内面に圧接し、小ねじノフを確実に保持することができる。

従つて本案ドライバによつて小ねじの締付作業を能率的に行なうことができる。又極めて簡単な構造であるから製造が容易で安価に量産することができ、電動・手動ドライバとして適用する上に有効である。

第々～る図はプラスドライバに本案を適用した変形例を示すもので、この場合は特に先端部ノの十字形ブレードノの回転方向前側の傾斜面ノニ上下方向の溝ノを形成し、その溝ノに連通させて直角平面ノから本体ノに軸線方向の小穴ノをあける。その小穴ノ内に第ア図のピアノ線のような円形の弓形ばね線ノを挿入保持させる。この場合平らなばね線でもよい。ニはばね線ノの先端に形成した

チーバ面、2ノはばね線ノ9の基部折曲げ部、  
22はばね線押出し用の小孔を示す。

上記のようにばね線ノ9を配置すると、電動  
ドライブに本系を適用し、本体ノ5を回転させ  
ながら小ねじ23の十字穴24に先端部ノ0を  
挿入する場合に、十字穴24の縁にばね線ノ9  
の先端が引掛かることなくスムーズに挿入する  
ことができる。

なお必要に応じマイナスインドライバの先端部両  
側面及びプラスドライブの複数の傾斜面ノ2に  
夫々ばね線を設け、小ねじの保持力を増すこと  
もある。

又上記実施例においては、直角平面3・ノ4  
に小穴4・ノ6をあけ、その小穴にばね線4・  
ノ7を挿入保持させたが、直角平面を形成する  
ことなく、先端部から本体に軸線方向の溝を形  
成し、その溝内にばね線を嵌め、本体にスリー  
プを挿通固定して、そのばね線を保持すること  
も可能である。

#### 4. 図面の簡単な説明

( 4 )

第 1 図はマイナスドライバの要部の一部切欠正面図、第 2 図は底面図、第 3 図は弓形ばね線の斜視図、第 4 図はプラスドライバの要部の正面図、第 5 図は底面図、第 6 図はプラスドライバと小ねじの係合状態の横断面図、第 7 図は弓形ばね線の斜視図。

1 はマイナスドライバ本体、2 は先端部、3 は直角平面、4 は小穴、5 は弓形ばね線。

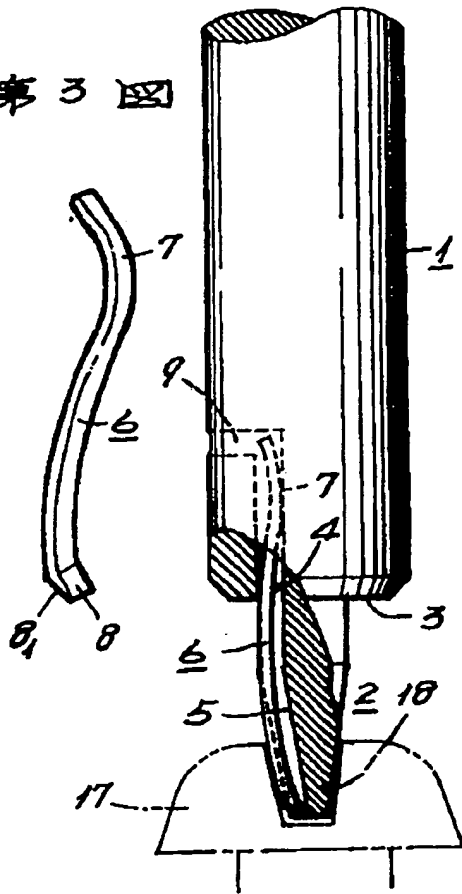
実用新案登録出願人	松	島	隆	三
代 理 人	福	田		勸

第 1 図

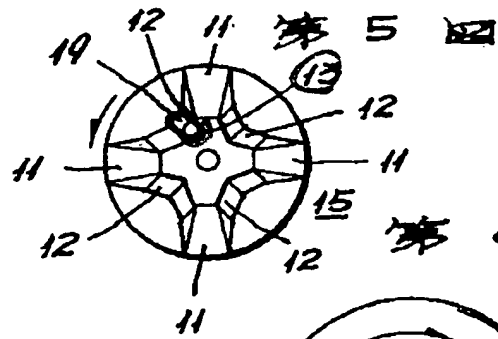
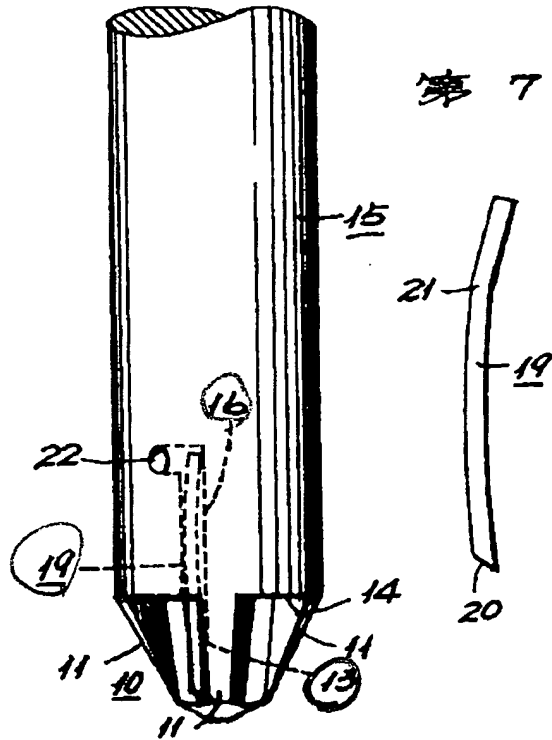
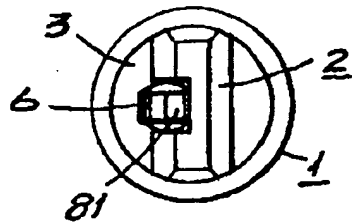
第 4 図

第 3 図

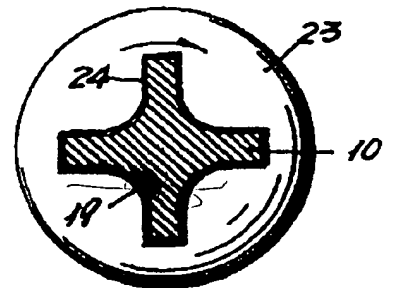
第 7 図



第 2 図



第 6 図



代理人 福 田 勸



**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

- ☐ **BLACK BORDERS**
- ☐ **IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES**
- ☐ **FADED TEXT OR DRAWING**
- ☐ **BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING**
- ☐ **SKEWED/SLANTED IMAGES**
- ☐ **COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS**
- ☐ **GRAY SCALE DOCUMENTS**
- ☐ **LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT**
- ☒ **REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY**
- ☐ **OTHER:** \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**